

郵趣振興協会 活動報告（19）

2021年度 第3Q

2021年9月7日～2021年12月9日

特定非営利活動法人 郵趣振興協会

特定非営利活動法人 郵趣振興協会（以下「当協会」と略す。）は、その活動について広く伝えるため、3ヶ月に一度レポートを発行し、電子メール等で正会員・賛助会員にお伝えすると共に、無料でご掲載いただける雑誌媒体に同一内容を提供しております。

国際競争切手展情報の収集と報道の強化

当協会では、設立以来、活動の一環として、国際切手展情報の充実に注力して参りました。

最近、COVID-19感染症の流行の影響で流動的な国際競争切手展の開催情報等について、国内で流れる情報が質・量ともに十分でないとの声を受けて、情報収集と報道をさらに強化することにしました。

国際郵趣連盟及び下部機関のホームページや冊子における公式情報を読み解くだけでもかなりの情報収集が可能です。これに加えて、各国のフィラテリストとの間の独自の情報網に取材し、確度を高めた記事を提供してまいりたいと思います。なお、冊子での報道はタイムリーに行うことが難しいため、当協会からの国際展情報の発信は原則として、ホームページで行います。

全国切手展「スタンベックス ジャパン2022」の作品募集を開始

来年2022年3月26日から28日の三日間開催を予定している、全国切手展「スタンベックス ジャパン」について、出品作品の応募受付を予定通り2021年11月1日から開始しました。初日から複数のご応募を頂戴し、過去2年に勝るとも劣らない出品者の熱意を感じております。

応募受付の締め切りである12月21日まで出品募集を行い、翌日から出品作品の選定を行います。出品作品のアクセプトの可否に関するご連絡は、12月27日までに出品申込者に当協会から郵送するほか、1月1日にホームページで発表します。

2022年度の郵博 特別切手コレクション展 開催スケジュールの決定

11月22日に、来年度（2022年4月1日から2023年3月31日）に開催される、郵博 特別切手コレクション展の開催スケジュールを発表しました。詳細は次ページの「各種事業の進捗について」をご覧ください。

2017年度の開催から6年目となりますが、この間に展示パネルのメンテナンスに加えて、オンライン展示の導入などを進めてまいりました。来年度も、アイデアを具現化させて、特に一般層に訴求できる切手展に進化させてまいりたいと考えています。

各種事業の進捗について

当協会は5つの事業「エキシビジョン事業」「フィラテリー必需品サプライ事業」「リサーチ及び研究推進事業」「フィラテリックPR事業」「次世代育成事業」を行っています。当クォーターにおける、各事業及び総務ほかの進捗をご報告いたします。

エキシビジョン事業

スタンペックスジャパン2022実行委員会（横山裕三 実行委員会事務局長）」の活動

11/1 出品受付の開始（12月21日まで）

審査委員会（佐藤浩一審査委員長）との打ち合わせ

郵博 特別切手コレクション展（2021年度）の開催。

9/25-10/24 第8回ヨーロッパ切手展（博物館展示は、9/25-26のみ）

11/20-12/23 第4回南方占領地のフィラテリー展（博物館展示は、11/20-21のみ）

郵博 特別切手コレクション展（2022年度）の郵政博物館における開催日程を決定。

5/7-15 沖縄復帰50周年記念切手展

6/18-19 第5回南方占領地のフィラテリー展

9/23-9/25 第9回ヨーロッパ切手展

郵政博物館主催事業への協力

9/23-11/28 『スポーツ切手展 & from 1896 to 2016』への展示作品の紹介等

12/4-12/26 絵手紙展『みんなで応援！絵手紙でエール!!』へのパネル貸与

フィラテリー必需品サプライ事業

「ヒンジ・カバー用コーナー・透明マウント」の3品目を最重要対象品とした、Amazon.co.jpにおける供給体制を維持。（本事業は随意契約の形で、無料世界切手カタログ・スタンペディア株式会社）に委託しています）

リサーチ及び研究推進事業

リーフ作成雛形提供事業の準備を継続中

フィラテリックPR事業

ウェブサイトにおける情報発信を実施（9-11月で20件。対前四半期-29%）

オンライン郵趣例会 振興プロジェクト（斎享リーダー）の活動の継続

(1) 当協会が、技術および宣伝協力した、オンライン郵趣例会の開催

日本切手研究会 6回

外国切手研究会 10回

昭和切手研究会 3回

南方占領地切手コレクターズクラブ 3回

(2) WEBセミナーの主催

該当期間におけるWEBセミナーの新規開催はありませんでした。

- (3) オンライン郵趣例会を開催する切手サークルに対する集客支援方法の提供
当協会ホームページにおける、例会報告コーナーの提供
- | | |
|------------------|-----|
| 外国切手研究会 | 10回 |
| 南方占領地切手コレクターズクラブ | 2回 |

当協会では、今後とも、技術面およびマーケティング面で様々な取り組みを行うことで、オンライン郵趣例会の振興を図っていききたいと考えております。

次世代育成事業

特になし

総務ほか

総会決議を受けて、登記変更の準備（対応中）

日常的な経理業務、問合せ業務への対応

（報告者：代表理事 吉田敬）